

# 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査 介護支援専門員（ケアマネジャー）調査

## 調査についてのお願い

皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聞きし、平成 27 年 3 月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、市内で活動する介護支援専門員（ケアマネジャー）の皆様全員にお願いさせていただきます、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成 25 年 10 月 府中市

### 記入についてのお願い

1. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
2. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
3. 質問によっては、○をつける選択肢の番号を「1つに○」「いくつでも○」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」をお選びいただいた場合には、お手数ですが（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、矢印（→）やことわり書きなど、次にご回答いただく質問番号への案内にご注意ください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

**11月11日（月）までに** ご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

#### 【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

# おしらせ

この調査の結果については、平成 26 年 4 月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

## 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成 26 年 3 月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成 26 年 4 月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成 26 年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成 27 年 3 月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第 5 期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

### ◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）

府中市ホームページトップページ ⇒ 市政を身近に ⇒ 計画

⇒ 府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）

## 最初に、あなたのことについておたずねします

問1 あなたが所属している事業所の法人の種類はどれですか。(1つに○)

(N=119)

1. 社会福祉法人	31.1%	6. JA、生協	0.8%
2. 福祉公社・事業団	0.0%	7. 株式会社	34.5%
3. 社団法人	0.8%	8. 有限会社	7.6%
4. 財団法人	0.0%	9. NPO	3.4%
5. 医療法人	17.6%	10. その他〔具体的に： 〕	3.4%
		無回答	0.8%

問2 あなたが所属している事務所の所在地はどこですか。日常生活圏域の地区名でお答えください。(1つに○)

(N=119)

1. 第1地区	多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台1～3丁目、若松町、浅間町、緑町	6.7%
2. 第2地区	白糸台4～6丁目、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政	19.3%
3. 第3地区	天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町	31.9%
4. 第4地区	宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、宮西町、片町	14.3%
5. 第5地区	日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町1～2丁目、本宿町3～4丁目、西府町3～4丁目、東芝町	8.4%
6. 第6地区	美好町3丁目、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町1～2丁目、西府町1～2、5丁目	17.6%
無回答		1.7%

問3 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

(N=119)

1. 男性	29.4%	2. 女性	68.9%	無回答	1.7%
-------	-------	-------	-------	-----	------

問4 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

(N=119)

1. 20代	1.7%	4. 50代	35.3%	無回答	0.0%
2. 30代	16.8%	5. 60代	12.6%		
3. 40代	31.1%	6. 70歳以上	2.5%		

問5 あなたは、介護支援専門員（ケアマネジャー、以下「ケアマネジャー」）以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。(いくつでも○)

(N=119)

1. 医師	0.0%	9. 管理栄養士、栄養士	3.4%
2. 歯科医師	0.0%	10. 社会福祉士	14.3%
3. 薬剤師	0.8%	11. 介護福祉士	75.6%
4. 保健師	0.0%	12. 精神保健福祉士	5.0%
5. 看護師、准看護師	3.4%	13. 社会福祉主事	10.1%
6. 理学療法士	0.0%	14. ホームヘルパー	47.9%
7. 作業療法士	0.0%	15. その他〔具体的に： 〕	14.3%
8. 歯科衛生士	2.5%	無回答	0.0%

問6 あなたは、平成 25 年9月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。転職などを行っている場合は、前職なども含めた合計期間で教えてください。(1つに〇)

(N=119)

1. 6か月未満	4.2%	5. 3年以上	16.8%
2. 6か月以上1年未満	8.4%	6. 5年以上	14.3%
3. 1年以上2年未満	10.9%	7. 7年以上	15.1%
4. 2年以上3年未満	10.1%	8. 10年以上	18.5%
		無回答	1.7%

問7 あなたは、ケアマネジャーとして転職したことがありますか。(1つに〇)

(N=119)

1. ある	37.0%	2. ない	58.0%	無回答	5.0%
-------	-------	-------	-------	-----	------

問8 あなたは、現在の居宅介護支援事業所でケアマネジャーとして在籍している期間はどのくらいですか。(1つに〇)

(N=119)

1. 6か月未満	7.6%	5. 3年以上	19.3%
2. 6か月以上1年未満	13.4%	6. 5年以上	16.8%
3. 1年以上2年未満	19.3%	7. 7年以上	10.1%
4. 2年以上3年未満	8.4%	8. 10年以上	5.0%
		無回答	0.0%

問9 あなたの事業所には、何人のケアマネジャーがいますか。

(N=119)

人 (平均 4.66人)

**ケアマネジャー業務の担当状況についておたずねします**

問10 あなたの勤務形態をお答えください。(1つに〇)

(N=119)

1. 常勤・専従	→問 11	へ進む	58.0%
2. 常勤・兼務	→問 10-1	へ進む	25.2%
3. 非常勤・専従	→問 11	へ進む	14.3%
4. 非常勤・兼務	→問 10-1	へ進む	2.5%
無回答			0.0%

問 10-1 問 10で「兼務」と回答した方におたずねします。どのような業務を兼務していますか。(いくつでも〇)

(n=33)

1. 管理・事務	63.6%	4. 相談業務	6.1%	無回答	3.0%
2. 医療系サービス	3.0%	5. その他	6.1%		
3. 介護サービス	21.2%	[具体的に： ]			

問11 本年9月における週あたりのケアマネジャー業務に従事した時間は平均するとどのくらいですか。

(N=119)

1週間に  時間 (平均 36.80時間)



## 担当地域におけるサービスの状況についておたずねします

問14 担当している地域で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービス、また、ケアプランに組み入れにくいサービスはありますか。下記の介護保険居宅サービスから3つずつ選んで番号を記入して下さい。

(1) 量的に不足しているサービス

①	②	③
---	---	---

(2) ケアプランに組み入れにくいサービス

①	②	③
---	---	---

(N=119)	(1)	(2)		(1)	(2)
1. 訪問介護	3.4%	0.8%	13. 住宅改修	0.0%	1.7%
2. 訪問入浴介護	0.0%	2.5%	14. 夜間対応型訪問介護	17.6%	16.0%
3. 訪問看護	18.5%	6.7%	15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	23.5%	26.1%
4. 訪問リハビリテーション	37.8%	10.9%	16. 認知症対応型通所介護	14.3%	2.5%
5. 通所介護	3.4%	0.8%	17. 小規模多機能型居宅介護	12.6%	22.7%
6. 通所リハビリテーション	28.6%	5.0%	18. 複合型サービス	7.6%	13.4%
7. 短期入所生活介護	12.6%	3.4%	19. 認知症対応型共同生活介護	10.1%	6.7%
8. 短期入所療養介護	14.3%	4.2%	20. 地域密着型特定施設入居者生活介護	1.7%	13.4%
9. 居宅療養管理指導	7.6%	20.2%	21. 特にな	7.6%	19.3%
10. 特定施設入居者生活介護	1.7%	4.2%	無回答	7.6%	16.0%
11. 福祉用具貸与	0.0%	0.8%			
12. 特定福祉用具購入費の支給	0.0%	2.5%			

問15 担当している地域での、インフォーマル（制度化されていない）ケアも含めた支援策についておたずねします。在宅生活を支えるために、これから充実が必要と感じる介護支援は次のどれですか。（いくつでも〇）

(N=119)

1. 歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療	52.9%	7. 子どもと交流する通所支援	13.4%
2. 相談・話し相手の訪問支援	50.4%	8. 緊急時の短期入所支援	56.3%
3. 入浴のみの短時間の通所支援	49.6%	9. 家族が休むための短期入所支援	22.7%
4. 食事のみの短時間の通所支援	14.3%	10. 独居宅への夜間の泊まり込み支援	40.3%
5. リハビリテーションのみの短時間の通所支援	20.2%	11. 医療的ケアの技術的な指導	21.0%
6. 医療対応のある通所支援	47.9%	12. その他〔具体的に： 〕	15.1%
		13. 特にな	2.5%
		無回答	0.8%

問16 それでは、充実が必要と感じる生活支援は次のどれですか。（いくつでも〇）

(N=119)

1. ゴミ出しなど軽微家事援助	63.0%	6. 通院介助	73.9%
2. 家族介護者の支援	33.6%	7. 日用品の買い物支援	23.5%
3. ふれあいサロン	8.4%	8. 移動販売・食材配達	21.8%
4. コミュニティカフェ	18.5%	9. 資産管理など権利擁護	29.4%
5. 見守りを兼ねた配食サービス	30.3%	10. その他〔具体的に： 〕	8.4%
		無回答	3.4%

問17 現在、府中市では以下のような高齢者保健福祉サービスを実施していますが、今後一層の充実が必要と思うサービスは次のどれですか。(いくつでも○)  
(N=119)

- |                  |       |                   |       |
|------------------|-------|-------------------|-------|
| 1. 「食」の自立支援サービス  | 34.5% | 6. 日常生活用品(おむつ)の助成 | 27.7% |
| 2. 自立支援ショートステイ   | 14.3% | 7. 車いす福祉タクシー      | 26.1% |
| 3. 高齢者医療ショートステイ  | 46.2% | 8. 寝具乾燥サービス       | 3.4%  |
| 4. 日常生活用具給付とレンタル | 5.0%  | 9. 訪問理髪サービス       | 14.3% |
| 5. はいかい高齢者探索サービス | 28.6% | 10. その他〔具体的に: 〕   | 5.0%  |
|                  |       | 無回答               | 7.6%  |

問18 現在、介護保険制度改正において、介護予防の見直し(予防給付の地域支援事業への移行)や、市町村の生活支援サービスの強化が検討されています。このことについてお考えのことや業務への影響など、何でも結構ですのでお書きください。

### サービス提供事業所との関わりについて おたずねします

問19 あなたが、ふだん作成しているケアプランに沿って、実際のサービス提供を依頼できる事業者がいくつくらいありますか。自事業者も含めて、サービスごとに事業所数をお答えください。

(n=116)

1. 訪問介護	平均6.32か所	11. 福祉用具貸与	平均5.10か所
2. 訪問入浴介護	平均1.96か所	12. 夜間対応型訪問介護	平均0.58か所
3. 訪問看護	平均3.59か所	13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	平均0.16か所
4. 訪問リハビリテーション	平均1.31か所	14. 認知症対応型通所介護	平均0.98か所
5. 通所介護	平均8.17か所	15. 小規模多機能型居宅介護	平均0.22か所
6. 通所リハビリテーション	平均2.44か所	16. 複合型サービス	平均0.00か所
7. 短期入所生活介護	平均3.03か所	17. 地域密着型特定施設入居者生活介護	平均0.05か所
8. 短期入所療養介護	平均1.54か所	18. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	平均0.05か所
9. 居宅療養管理指導	平均1.65か所	19. その他〔具体的に〕	平均0.01か所
10. 特定施設入居者生活介護	平均0.37か所	〔 〕	

## サービス担当者会議についておたずねします

問20 サービス担当者会議の開催にあたって、「参加を呼びかけた人」「実際に参加した人」をそれぞれお答えください。(①～⑦のそれぞれに1つずつ〇)

(N=119)

	参加を呼びかけた人	実際に参加した人	無回答
① 利用者	4.2%	90.8%	5.0%
② 家族	7.6%	87.4%	5.0%
③ かかりつけ医（主治医）	38.7%	17.6%	43.7%
④ サービス提供事業者	5.0%	89.9%	5.0%
⑤ かかりつけ医（主治医）以外の医療機関関係者（医師、看護師、医療ソーシャルワーカーなど）	26.1%	26.1%	47.9%
⑥ 地域包括支援センター職員	16.0%	54.6%	29.4%
⑦ その他〔具体的に： 〕	5.0%	11.8%	83.2%

問21 サービス担当者会議の開催にあたって、困難と感じることは何ですか。

(いくつでも〇)

(N=119)

1. 自分の日程調整	16.8%	6. 資料づくり	14.3%
2. サービス提供事業者との日程調整	68.9%	7. 会議の進め方	29.4%
3. 利用者の出席	3.4%	8. その他	4.2%
4. 家族の出席	21.8%	〔具体的に： 〕	
5. かかりつけ医（主治医）の出席	78.2%	無回答	3.4%

問22 かかりつけ医（主治医）、利用者や家族などがサービス担当者会議に参加しない場合、その理由は何だとお考えですか。(①～⑦、それぞれいくつでも〇)

(N=119)

	サービス事業者	かかりつけ医 主治医	利用者	家族	無回答
① 日にちや曜日が合わない	61.3%	61.3%	10.1%	35.3%	14.3%
② 時間などが合わない	63.9%	63.9%	7.6%	30.3%	12.6%
③ 連絡がつかない	0.0%	14.3%	1.7%	19.3%	68.1%
④ サービス担当者会議の意義や役割を理解してくれない	1.7%	31.9%	9.2%	26.9%	49.6%
⑤ 自分との信頼関係が確立されていない	1.7%	31.9%	1.7%	6.7%	64.7%
⑥ 自分が出席を呼びかけていない	0.0%	52.9%	0.0%	3.4%	46.2%
⑦ その他〔具体的に： 〕	0.0%	6.7%	1.7%	0.8%	91.6%





問26 問24 および問25で「1. いる」とお答えの方におたずねします。あなたは、医療処置を必要としている方に往診や訪問診療が十分行われていると思いますか。（往診と訪問診療に分けてそれぞれ1つに〇）

①往診（1つに〇）（n=107）		②訪問診療（1つに〇）（n=112）	
1. 十分行われている	15.9%	1. 十分行われている	24.1%
2. ある程度行われている	45.8%	2. ある程度行われている	56.3%
3. あまり行われていない	27.1%	3. あまり行われていない	9.8%
4. まったく行われていない	7.5%	4. まったく行われていない	3.6%
無回答	3.7%	無回答	6.3%

問27 あなたがサービスを提供している利用者の中に、訪問看護や訪問歯科診療、訪問服薬管理指導が必要と思われる方はいますか。（①～③それぞれ1つに〇）  
(N=119)

① 訪問看護が必要と思われる方

1. いる→〔 〕人 83.2% 2. いない 14.3%  
(平均 4.05人) 無回答 2.5%

② 訪問歯科診療が必要と思われる方

1. いる→〔 〕人 73.9% 2. いない 16.8%  
(平均 2.32人) 無回答 9.2%

③ 訪問服薬管理指導が必要と思われる方

1. いる→〔 〕人 58.8% 2. いない 32.8%  
(平均 2.28人) 無回答 8.4%

問28 あなたは、専門職の立場からみて、市内で在宅療養している高齢者の急変時に医療機関へのスムーズな移行が行われているとお考えですか。（1つに〇）  
(N=119)

1. 行われていると思う 6.7%  
2. ある程度行われていると思う 55.5%  
3. あまり行われていないと思う 33.6%  
4. まったく行われていないと思う 0.8%  
無回答 3.4%

問29 あなたは、高齢者の在宅医療を進めていくうえで不足している機能はどのようなことだとお考えですか。（いくつでも〇）  
(N=119)

1. 訪問診療や往診をしてくれる診療所 59.7%  
2. 訪問看護（訪問看護ステーション） 28.6%  
3. 訪問・通所リハビリテーションなどリハビリテーション施設 27.7%  
4. 介護老人福祉施設や介護老人保健施設などの介護保険施設 29.4%  
5. 一人ひとりの状況に応じて関係者が連携して対応するチームケア 31.9%  
6. 在宅療養をしている方の状況変化時に受け入れ可能な入院施設 67.2%  
7. その他〔具体的に： 〕 4.2%  
無回答 2.5%

問30 あなたは、医療と在宅ケアの連携でどのようなことに苦労していますか。

問31 あなたは、医療関係機関（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、病院の地域連携室など）にどのようなことを期待しますか。

### 認知症の介護支援についておたずねします

問32 あなたが担当している利用者の中で、医師から認知症と診断されている方は何人いらっしゃいますか。1つに○をつけ、いる場合には人数を記入してください。

(N=119)

〔認知症の診断を受けている人〕

- |            |       |        |      |
|------------|-------|--------|------|
| 1. いる→〔 〕人 | 93.3% | 2. いない | 6.7% |
| (平均 6.82人) |       | 無回答    | 0.0% |

〔認知症の診断は受けていないが、認定調査で認知症とされている人〕

- |            |       |        |       |
|------------|-------|--------|-------|
| 1. いる→〔 〕人 | 71.4% | 2. いない | 22.7% |
| (平均 4.31人) |       | 無回答    | 5.9%  |

問33 担当する認知症の方の状況で、実際にあるのは次のどれですか。またそのうち、最も大変だったことはどれですか。(いくつでも○、最も大変だったことに◎)

- |                             |       | 最も大変<br>だったこと |
|-----------------------------|-------|---------------|
| 1. 本人や家族が医療機関を受診しない         | 45.4% | 1.7%          |
| 2. 本人の意思の確認が取れない            | 42.9% | 5.0%          |
| 3. 家族が認知症であることを認めない         | 42.9% | 7.6%          |
| 4. 薬の飲み間違いがあって、服薬管理ができない    | 54.6% | 10.9%         |
| 5. サービスを利用してもらえない、サービス拒否がある | 51.3% | 7.6%          |
| 6. 認知症の症状が急変して緊急対応が必要になる    | 20.2% | 2.5%          |
| 7. 認知症の症状のため適切なサービスが受けられない  | 31.1% | 2.5%          |
| 8. 消費者被害に遭遇している             | 15.1% | 0.0%          |
| 9. 虐待を受けている                 | 7.6%  | 0.8%          |
| 10. 本人や家族間で介護の方針が食い違う       | 38.7% | 2.5%          |
| 11. 身体疾患があり医療的な管理が難しい       | 15.1% | 0.8%          |
| 12. その他〔具体的に： 〕             | 9.2%  | 3.4%          |
| 無回答                         | 4.2%  | 54.6%         |

(N=119)

問34 あなたは、通常、医療機関やかかりつけ医とどのような方法で情報を交換していますか。(いくつでも○)

(N=119)

1. 電話	73.1%	5. 訪問診療への同席	59.7%
2. ファックス	56.3%	6. サービス担当者会議	11.8%
3. 電子メール	2.5%	7. 直接訪問	21.8%
4. 診察への同行	67.2%	8. その他〔具体的に： 〕	19.3%
		無回答	1.7%

問35 認知症の人の支援にあたっては、かかりつけ医との連携はとれていると思いますか。(1つに○)

(N=119)

1. とれている	4.2%	3. あまりとれていない	55.5%
2. まあとれている	30.3%	4. とれていない	5.9%
		無回答	4.2%

問36 これから、認知症の人の支援にあたり必要になると思うのは、次のどれですか。(3つまで○)

(N=119)

1. 認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れが示されること	26.9%
2. 認知症の人を支援する社会資源（施設、サービス）がより増えていくこと	52.9%
3. 認知症の早期診断を担う医療機関が増えていくこと	46.2%
4. 地域で、認知症サポーターの活動の輪が広がること	24.4%
5. かかりつけ医やケアマネジャーなどの認知症に対する理解と対応力が向上すること	29.4%
6. 地域包括支援センターにおける認知症の地域支援が充実していくこと	26.9%
7. 地域ケア会議など専門的な支援体制が充実すること	7.6%
8. 認知症初期集中支援チームなどがつくられ早期からアセスメントが行われること	18.5%
9. 認知症の人や家族支援が充実していくこと	57.1%
10. その他〔具体的に： 〕	7.6%
無回答	1.7%

## 医療・介護の連携についておたずねします

問37 あなたは、医療・介護の連携の必要性についてどのようにお考えですか。(1つに○)

(N=119)

1. 必要である	97.5%	2. 必要でない	0.8%	無回答	1.7%
----------	-------	----------	------	-----	------

問38 府中市民の在宅療養者への医療・介護は、サービス担当者会議などを通じて連携していると思いますか。(1つに○)

(N=119)

1. 十分連携している	} →問 39 へ進む	3.4%
2. ある程度連携している		52.9%
3. 連携が不十分である	} →問 38-1 へ進む	37.8%
4. ほとんど連携していない		3.4%
無回答		2.5%

問 38-1 問 38 で、「3. 連携が不十分である」または「4. ほとんど連携していない」と回答した方におたずねします。あなたがそのように考える理由は次のどれですか。(3つまで〇)

(n=49)

1. 医学知識や医療制度がわからない	30.6%
2. お互いに多忙で連絡がとれない	44.9%
3. 個人情報の保護の観点から情報が共有されない	14.3%
4. 交流の場がない	53.1%
5. 誰と連絡をとればいいのかわからない	22.4%
6. 医療関係者の介護保険に関する知識や理解が不足している	63.3%
7. その他〔具体的に：	4.1%
無回答	0.0%

問39 あなたは、退院前（時）カンファレンスに出席したことがありますか。

(1つに〇)

(N=119)

1. ある	87.4%	2. ない	10.1%	無回答	2.5%
-------	-------	-------	-------	-----	------

問40 あなたは、医療・介護の連携を図るうえで情報の共有化をどのように進めればよいとお考えですか。具体的にお書きください。

問41 あなたは、医療関係機関（病院・診療所、歯科診療所、薬局、訪問看護ステーション、病院の地域連携室など）との間で、問題やトラブルが発生したことがありますか。(1つに〇)

(N=119)

1. ある →問 41-1 へ進む	26.9%	2. ない →問 42 へ進む	70.6%
		無回答	2.5%

問 41-1 問 41 で「1. ある」と回答した方におたずねします。どのような問題が発生しましたか。具体的にお書きください。

問42 あなたが関わるサービス利用者の情報について、次の関係機関、職種への連絡状況をお答えください。(①～⑬それぞれ1つずつ〇)

(N=119)

	いない	ほとんど ない	あまり とって いない	ある 程度 とって いる	よく とって いる	無 回 答
① 病 院	10.1%	37.0%	43.7%	5.9%	3.4%	
② サービス利用者のかかりつけ医（主治医）	4.2%	36.1%	49.6%	6.7%	3.4%	
③ サービス利用者が必要と考えられる診療科の医師	23.5%	30.3%	40.3%	1.7%	4.2%	
④ 歯科医師	37.0%	31.1%	25.2%	1.7%	5.0%	
⑤ 薬剤師	51.3%	31.1%	8.4%	4.2%	5.0%	
⑥ 病院の地域連携室（医療ソーシャルワーカー）	8.4%	24.4%	53.8%	10.1%	3.4%	
⑦ 地域包括支援センター	5.0%	10.1%	51.3%	28.6%	5.0%	
⑧ 訪問看護ステーション	2.5%	8.4%	47.1%	39.5%	2.5%	
⑨ ケアマネジャー	1.7%	11.8%	40.3%	18.5%	27.7%	
⑩ ホームヘルパー	0.0%	2.5%	37.8%	57.1%	2.5%	
⑪ 通所介護（デイサービス）	2.5%	1.7%	42.0%	50.4%	3.4%	
⑫ 訪問・通所リハビリテーション	2.5%	5.9%	47.1%	40.3%	4.2%	
⑬ 短期入所生活介護（ショートステイ）	3.4%	10.1%	44.5%	35.3%	6.7%	

問43 あなたは、医療・介護の連携を図るためにどのようなことが必要だとお考えですか。(3つまで〇)

(N=119)

1. 医師・歯科医師がケアマネジャーの相談を受け付ける時間  
「ケアマネタイム」充実する 36.1%
  2. 在宅療養者の情報を共有するための統一的なフォーマットを作成する 47.1%
  3. 医療・介護の連携マニュアルを作成する 34.5%
  4. 医療関係者と介護関係者が情報交換できる交流の場を確保する 42.9%
  5. 在宅療養者の緊急時用のベッドを確保する 33.6%
  6. 関係者のためのネットうえで連絡がとれるような仕組みを構築する 20.2%
  7. 医療（病院・診療所）と介護の役割分担を明確にする 23.5%
  8. その他〔具体的に： 〕 7.6%
- 無回答 4.2%

## ケアマネジャー業務全般に関するお考えについて おたずねします

問44 ケアマネジャー業務を行ううえでの課題としてどのようなことをお考えですか。  
(いくつでも○)

(N=119)

1. 府中市の介護保険外サービスの種類が少ない	23.5%
2. サービス提供事業者に関する情報が少ない	14.3%
3. 利用者及び家族がサービスの必要性を理解していない	37.8%
4. 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない	19.3%
5. 多問題事例のケアマネジメントの方法がわからない	18.5%
6. 認知症ケアの方法がわからない	5.0%
7. 医療機関との連携がうまくとれない	37.0%
8. 相談する人が身近にいない	10.9%
9. 所属事務所の関連事業者からのサービスに偏る	3.4%
10. 資格更新のための日程調整・研修費用が十分でない	20.2%
11. その他〔具体的に： 〕	11.8%
無回答	5.9%

問45 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担を感じていますか。

(いくつでも○)

(N=119)

1. 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	17.6%
2. 課題分析のための居宅訪問・面接	11.8%
3. サービス担当者会議の開催・調整	37.8%
4. ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	5.9%
5. ケアプランの交付（書類の作成など）	31.9%
6. 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	9.2%
7. かかりつけ医（主治医）や医療機関との連絡調整	44.5%
8. 利用者や事業者の苦情対応	22.7%
9. 要介護認定などの申請代行	5.9%
10. 介護報酬請求事務	10.1%
11. 夜間や休日の相談対応	33.6%
12. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと	47.9%
13. その他〔具体的に： 〕	20.2%
14. 特に負担に感じることはない	2.5%
無回答	1.7%

問46 ケアプランを作成するうえで、わからないことや困ったことがあったとき誰に相談しますか。(いくつでも○)

(N=119)

1. 同一事務所のケアマネジャー	84.9%	8. 東京都国民健康保険団体連絡会	1.7%
2. 他事務所のケアマネジャー	21.0%	9. サービス提供事業者	34.5%
3. 地域の主任ケアマネジャー	12.6%	10. 医師	14.3%
4. ケアマネジャー連絡会	1.7%	11. その他〔具体的に： 〕	5.0%
5. 地域包括支援センター	56.3%	12. 相談できる相手がない	0.8%
6. 府中市役所	61.3%	13. 困ったりすることはない	0.8%
7. 東京都	5.0%	無回答	0.0%

問47 どのようなことを相談していますか。(いくつでも○)

(N=119)

1. 困難事例への対応に関すること	78.2%
2. 利用者・家族間の意見調整に関すること	31.9%
3. 運営基準などの解釈に関すること（居宅サービスの適否判断を含む）	51.3%
4. 上記3以外のケアマネジャー業務に関すること	22.7%
5. 介護保険外のサービスの利用に関すること	34.5%
6. 医療知識に関すること	36.1%
7. 介護報酬請求事務に関すること	16.8%
8. その他〔具体的に： 〕	4.2%
9. 特に相談することはない	0.8%
無回答	0.0%

問48 ご自身のケアマネジャー業務のレベルアップのために行っている・また今後行いたい取り組みは次のどれですか。(3つまで○)

(N=119)

	①	②
1. 自主的な勉強会の実施・参加	30.3%	24.4%
2. 事業者連絡会などへの参加	60.5%	14.3%
3. 事例検討会の実施・意見交換	41.2%	20.2%
4. 事業所内の研修への積極的な参加	30.3%	13.4%
5. 外部研修への積極的な参加	29.4%	41.2%
6. 参考書やWAMなどによる知識や情報収集	16.8%	20.2%
7. 集会や学会への参加・発表	1.7%	10.9%
8. その他〔具体的に： 〕	1.7%	1.7%
無回答	19.3%	29.4%

①行っているもの

--	--	--

②今後行いたいもの

--	--	--



問49 あなたは、次のような研修などを受けたことがありますか。(いくつでも○)

(N=119)

- |   |        |
|---|--------|
| 1. 認知症サポーター養成講座   | 47.1%  |
| 地域のかなで認知症について正しく理解し認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者の研修                     |        |
| 2. キャラバン・メイト養成研修  | 7.6%   |
| 地域の認知症サポーター養成講座の企画や講師を務める指導者を育成する研修                               |        |
| 3. 認知症介護実践者研修・実践リーダー研修・指導者研修                                      | 4.2%   |
| 施設や地域の中でリーダーシップを発揮し、認知症支援の方策を実践するほか、指導者として研修の企画立案に携わる人材を育成するための研修 |        |
| 4. その他〔具体的に：  | 〕 6.7% |
| 無回答   | 43.7%  |

問50 利用者への情報提供の際に課題であると感じていることはありますか。

(いくつでも○)

(N=119)

- |   |        |
|---|--------|
| 1. 重要事項説明書などを用いて契約内容を説明しても、利用者の理解が      | 47.1%  |
| どの程度得られているか判断が難しいこと(特に認知症高齢者の場合)        |        |
| 2. 介護保険制度を簡便に説明できる媒体が少ないこと              | 25.2%  |
| 3. 居宅介護事業所内に利用者対応マニュアルが整備されていないこと       | 6.7%   |
| 4. 制度改正が頻繁かつ複雑多岐にわたり、利用者の理解を得るのが困難なこと   | 64.7%  |
| 5. 利用者本人と家族の意向が異なる場合にどちらを優先するべきか判断に迷うこと | 33.6%  |
| 6. その他〔具体的に：                            | 〕 2.5% |
| 無回答                                     | 7.6%   |

府中市への意向についておたずねします

問51 今後保険者としての府中市に対し、ケアマネジャーとして望むことは次のうちどれですか。(3つまで○)

(N=119)

- |                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 1. 介護保険に関する情報提供、研修の実施          | 47.9%   |
| 2. 質の向上のために事業者が行う研修への支援        | 21.0%   |
| 3. 不正な事業所への指導                  | 7.6%    |
| 4. 利用者への適正なサービス利用の啓発           | 29.4%   |
| 5. 地域包括支援センター機能の充実             | 38.7%   |
| 6. 府中市と事業者間の情報交換や連絡調整を行う連絡会の開催 | 18.5%   |
| 7. 制度運営における保険者判断部分の周知          | 56.3%   |
| 8. その他〔具体的に：                   | 〕 10.1% |
| 9. 特にない                        | 1.7%    |
| 無回答                            | 3.4%    |

問52 「介護保険制度」全体をよりよくするための環境整備として、府中市が力を入れるべきことは次のうちどれだと思いますか。(3つまで〇)

(N=119)

1. サービス事業者の質を高めること	21.8%
2. ケアマネジャーやホームヘルパーなどの人材を育成すること	18.5%
3. 府中市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと	26.9%
4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する 経済的給付を増やすこと	6.7%
5. 介護支援ボランティアポイント制 <sup>(※)</sup> などの新しい仕組みを考えること	16.8%
6. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること	22.7%
7. 寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること	18.5%
8. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること	30.3%
9. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと	19.3%
10. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点を増やすこと	8.4%
11. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと	14.3%
12. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること	18.5%
13. 地域包括支援センターの機能を充実すること	17.6%
14. 介護保険サービスをカバーする府中市の高齢者保健福祉サービスを充実すること	22.7%
15. 介護保険制度を使いやすいものにすること	21.8%
16. その他〔具体的に： 〕	5.0%
17. わからない	0.0%
無回答	0.8%

※介護支援ボランティアポイント制：介護支援に関わるボランティアを行った高齢者に対し、実績に応じ換金可能なポイントを付与し、介護保険料を実質的に軽減しようとする試み

問53 その他、介護保険に関するご要望について、ご自由にお書きください。

——ご協力ありがとうございました——